
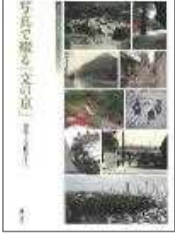


文京区販売図書一覧

画像	書名・内容紹介	価格(税込)
	<p>『文の京総合戦略 令和2年度～5年度』</p> <p>区が解決すべき主要課題を明らかにした「重点化計画」で、財政的な裏付けを伴う区の最上位計画です。基本構想や各施策の基本となる考え方、主要課題の解決に向けた事業展開等を一体的に示しています。</p>	1460円
	<p>『ぶんきょうの坂道』</p> <p>文京区は坂のまちです。本書では名前のついた115の坂道について、所在地だけでなく、由来やエピソードも掲載しています。地図も付いているので、ぜひ本書を携えて、区内の坂道めぐりを楽しんでください。</p>	620円
	<p>『令和元年度特別展図録 ぶんきょう写真帖 一時を感じるー』</p> <p>文京区の地域博物館、文京ふるさと歴史館は、地域のくらしや歴史・文化に関わる資料を多く所蔵しています。そのなかには地域を写したなつかしい写真や貴重な古写真、珍しい写真などがたくさんあります。令和元年度特別展で展示した写真資料を掲載した図録です</p>	490円
	<p>『令和元(2019)年特別展 荷風生誕140年・没後60年記念 永井荷風と鷗外』</p> <p>永井荷風生誕160年没後60年を記念して開催された特別展覧会図録です。生涯森鷗外を敬愛した荷風と鷗外の交流を紹介。二人の出会いから鷗外没後の荷風までを、関係者が所蔵する貴重な資料のカラー図版や関連資料で紹介しています。</p>	880円

	<p>『平成31（2019）年特別展 一葉、晶子、らいてう—鷗外と女性文学者たち』</p> <p>森鷗外が高く評価した、樋口一葉、与謝野晶子、平塚らいてうと鷗外の交流や三人の文業を多彩な資料で紹介した特別展展覧会図録です。近代女性文学史をわかりやすく解説しており、関連年譜やコラムもお楽しみいただけます。</p>	<p>860円</p>
	<p>『写真で綴る「文の京」 歴史と文化のまち』</p> <p>いまの文京区をつくりあげてきた歴史的・文化的背景などを丁寧に解説するとともに、現在のまちの暮らしなども紹介しています。写真・図版約680点を収載し、「見て」楽しみ、「読んで」もっと深く《知る》ことのできるオールカラーの写真集です。</p>	<p>1,700円</p>